

FM東広島 放送スケジュール

FM東広島(89.7MHz)で
谷本先生の講座を放送します。
それぞれ、日曜日17時～、
再放送をします。

第1回 12月7日(金)12時～

アメリカ留学時代

- ジャパニーズイングリッシュ
- フロリダ旅行
- 大聖堂
- お産
- お花見と紅葉狩り

第2回 12月14日(金)12時～

中国との交流

- 万里の長城
- 西安・兵馬俑
- 働く女性



第3回 12月21日(金)12時～

ロシアとの交流

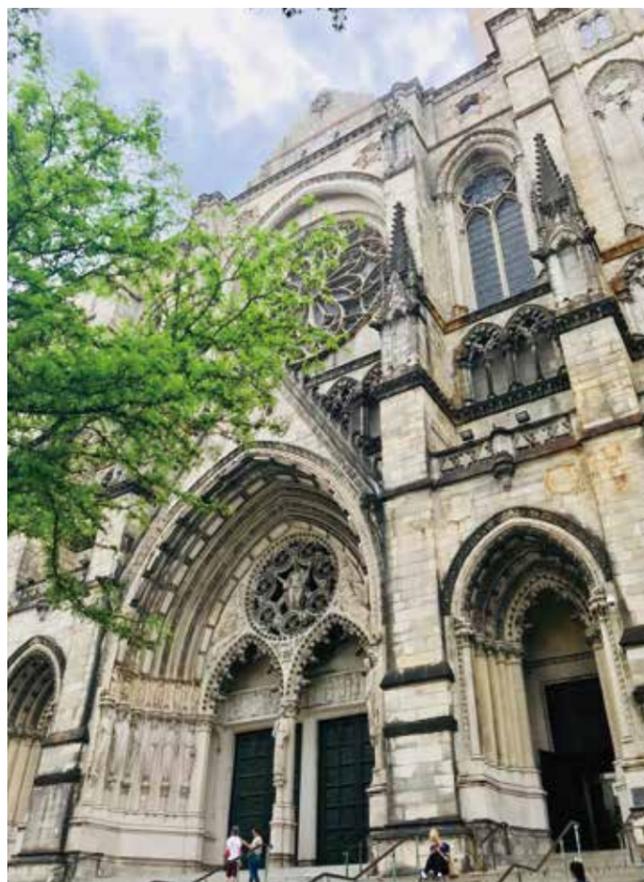
- シベリア鉄道一人旅
- エルミタージュ美術館
- オレンブルグ大学との交流
- 100度のサウナ



第4回 12月28日(金)12時～

ドイツとの交流

- ハンブルグ
- アップルジュースの怪
- 広島ドイツレストラン
- 似島で…



セントジョンザバイヤン大聖堂(ニューヨーク/アメリカ)

私の国際交流体験は1978年のアメリカ留学に始まる。以来、十数カ国を訪れ、いろいろな考える機会があった。その中の一部をここで紹介したい。なお、訪れた国で受けた印象は、同じ国でも季節・場所・出会った人などにより異なる。ここで話すのは私の個人的な見解・各論であるので、その辺を理解してお聞き願いたい。

アメリカ留学時代

ニューヨークのクローンピア大学のすぐ近所に、セント・ジョン・ザバイヤン大聖堂がある。建設は1892年に開始され、いまだ未完成。120年以上も建設途上なのである。アメリカに移住してきた人々のふるさとヨーロッパでは地震はほとんどない。このような風土に育った人たちが、建物が永遠に存在すると考えても何の不思議もない。一方、日本では物

中国との交流

はやがて朽ちていく、と考える。私たちとヨーロッパ人とは、物の見方・考え方がずいぶん異なることであろうと思った。

ロシアとの交流

留学時代同じ研究室だった中国の研究者と共同研究したとき、来広した二人の女性教授は専業主婦の家内を見てうらやましいと言った。なぜなら自分たち夫婦は共働きしないと生活できないから。考えてみると、働く自

ドイツとの交流

ハンブルグに住んでいる友人が11年ぶりに里帰りしてきた。以下は、帰国後受け取った便りである。「広島にいた時に一度だけフリーに乗り似島へ行きました。着いて歩いてお昼が近くなったのでレストランを探しました。探しても探しても、みつかりません。その時に道を歩いていた一人の女性が何かお手伝いしようかと声をかけてくれました。と、似島の女性の心のもつたおもてなしを受けた由。まだまだ広島にも良いところが残っていると思った。他国を理解することは大変難しい。ともかく現地に行つて体験するのが最善の方法ではないだろうか。

FM東広島

〈テーマ〉

私の国際交流体験

ラジオ講座「学びの時間」

12月7～28日

広島大学OBの教職員らでつくる「広大マスターズ」の会員を講師に迎えた週1回のラジオ講座を放送します。テーマは生活、地域社会などで、全4回。12月7～28日の内容を少しだけ紹介します。

今回の講師 ▶ 谷本 能文さん

たにもと・よしふみ 磁場が化学反応などにどのような影響を与えるのかを研究している磁気科学の専門家(理学博士)。元広島大学大学院理学研究科教授。広島大学名誉教授。ロシアオレンブルグ国立大学名誉教授。東広島市高屋高美が丘在住。

